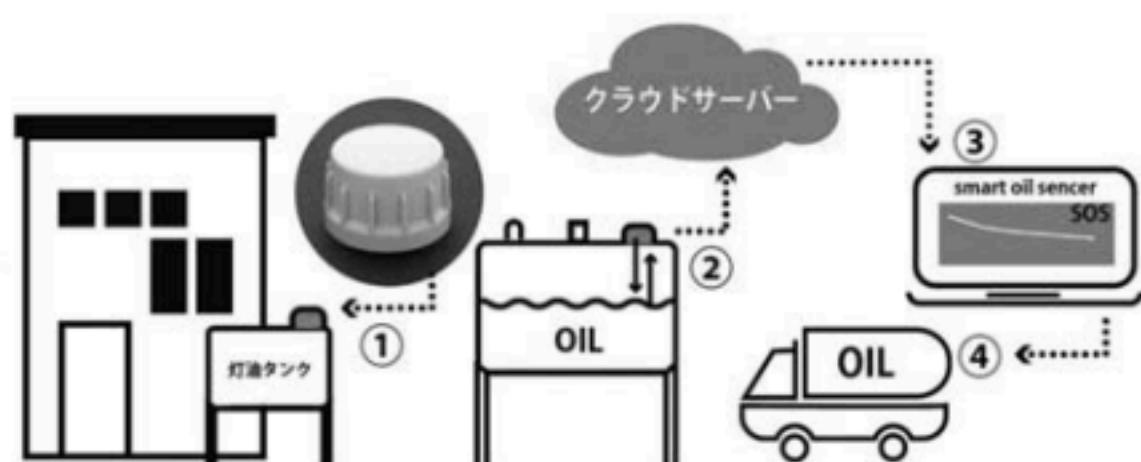


ゼロスペックとミナミ石油、札幌市

# 灯油配送最適化向け実証実験

自動発注配送管理システム「GoNOW」



① タンクに SOS を取付ける ② センサーで灯油残量を計測 ③ 灯油管理画面 ④ 適正な時期に配達

た実証実験を市内で実施すると発表した。

市内の30カ所程度の

公共施設の灯油タンクに、ゼロスペックのスマートオイルセンサー(SOS)を設置。ミ

ナミ石油が「GoNOW」

W」を使い灯油を配達する。期間は3月まで。

センサーが提供するデータを活用し、タン

クの残量を遠隔監視す

ることで、灯油供給の

スケジュールを最適

化。配送時のCO<sub>2</sub>排

出量削減や発注業務の

最適化につながるデータを集める。

「GoNOW」はS

OSを灯油タンクに取り付け、タンク内を遠

隔でモニタリングし、

ゼロスペック(札幌

市、多田満郎CEO)

は19日、ミナミ石油

(同市、大塚和男代表)

および同市と、今月か

ら自動発注配送管理システム「GoNOW」を活用した灯油の供給におけるデータ収集と、配送最適化に向け

灯油の残量から自動で配送計画を作成・指示するシステム。

これまでには灯油タンクの残量を確認するため、業者が設置先に出

向く必要があり、適切な配送頻度やルートを定められず、効率的な配送計画を策定するのが難しいという課題があつた。